

～ほろむい原野の原風景を目指して～

# 幌向の自然再生

## 消えゆく湿原、幌向原野

その昔、石狩川周辺には釧路湿原よりも大きな石狩湿原がありました。その中の一つである「ほろむい湿原」は面積が元々約104km<sup>2</sup>ありましたが、年月が経つにつれ街や畑になり、今では約0.1km<sup>2</sup>までに小さくなっています。

## ほろむい湿原とほろむい七草

かつて「ほろむい湿原」には「ほろむい七草」と呼ばれる湿生の植物がたくさん生えていました。しかし、湿原に棲む植物は、乾燥したところでは生きていきません。湿原が小さくなってしまったため、ほろむい七草も一部の場所で見られなくなってしまいました。



※1:環境省レッドリスト ※2:北海道レッドデータブック ※3:緑の国勢調査

## 取り組み・期待される効果

幌向地区では、昔のほろむい原野を取り戻す取り組みを行っています。「湿原」に生える植物が育っていける場所や、水などの条件をそろえます。その場所に植物を植えて、成長した植物を守り、増やす活動をしています。こうした取り組みや、自然とのふれあい・体験学習などを通じて、自然環境の大切さを広く知ってもらうことにつながると期待されます。



幌向自然再生事業のお問い合わせ：北海道開発局札幌開発建設部 江別河川事務所 TEL. 011-382-2358

# 幌向湿原めぐりフットパス

夕張川幌向湿原再生地を歩いて豊かな自然を観察しよう！



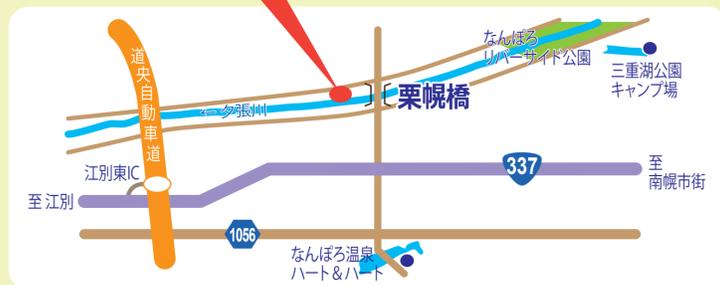
ミズゴケ移植体験や馬頭琴の演奏会など楽しみも盛りだくさん！



2019年  
9月15日(日)

集合・受付 10:00～

集合場所▶夕張川幌向湿原再生地 参加無料



### プログラム

- 10:00～ 受付開始
- 開会式
- フットパス開始
- 12:00～ 昼食
- ケーナ演奏 …ケーナ奏者 岡田浩安
- 馬頭琴の演奏と喉歌 …馬頭琴・喉歌奏者 嵯峨治彦
- ミズゴケ移植体験 …幌向再生ワークショップ
- 初秋の吟行-フットパスwith俳句- …俳人協会会員 藤田ひろし
- 16:00 解散

### おねがい

昼食はご持参下さい。  
歩きながら俳句を書き留めるための筆記用具をご用意下さい。

〈主催〉ふらっと南幌 ※石狩川振興財団より助成を受けています。  
 〈共催〉石狩川幌向地区自然再生ワークショップ  
 〈協力〉国土交通省北海道開発局 札幌開発建設部、南幌町  
 〈支援〉空知総合振興局、石狩川振興財団

フットパスのお問い合わせ 特定非営利活動法人 ふらっと南幌事務局  
 Phone: 090-3891-6675 (近藤)